

平成 20 年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月3日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-1-5-2
事務事業名 収納事務事業				部 等 名	総務部
予算科目	会 計	科目コード	予算細目名	課 等 名	税務課
	一般	01-020202005	細々目名		
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施 策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	5	市税等の収納		

事業概要 実施内容	税金が納付されたものの消込み作業及び未納者に対して、督促状の送付 未納のお知らせ 訪問連絡票と手順を踏んだ交渉を行い、それでも納付ない場合は催告書を発送し滞納処分を実施する。(預金、給与不動産の差押)				
根拠法令等	納税貯蓄組合法 市納税貯蓄組合奨励交付規則		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	1,216,333 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	179,603 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	3,085,317 円	27 公課費	25,200 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	7,451 円	合 計	4,513,904 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1)事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市税及び使用料	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
1. 市税等の収納事務 2. 納期限後の督促、訪問、催告による徴収事務及び滞納処分 3. 口座振替の推進 4. 各種税証明事務 (窓口時間の延長)	指標 (1)	名称	納付書の発付件数 (民税、固定、軽自、国保)
	指標 (2)	名称	式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
市税等の収納	指標 (1)	名称	現年度分の収納率 (民税、固定、軽自、国保)
	指標 (2)	名称	滞納繰越分の収納率 (民税、固定、軽自、国保)
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
市税等の公平性を保つため、納税義務を果すことにより市税等の確実な収入を図る。			

(2)指標・総事業費の推移

区 分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			36,361	130,000	
	活動指標 (2)	件				45	
	成果指標 (1)	%			97.37	3.50	
	成果指標 (2)	%			24.39	450.00	
投入量	事業費	財源内訳	千円				
		国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			1,904	3,376
	一般財源	千円			2,610	1,432	
	事業費計 (A)	千円			4,514	14,050	
	職員数	人			6.8	6.8	
人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円			56,936	56,936	
	総事業費 (A+B)	千円			61,450	62,220	

(3)事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
住民税のフラット化により全体で15.5%の調定増になり、特に低所得者層の税額が大幅にアップしているため徴収も容易でない状況である。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
市税等滞納整理対策推進本部より提言：月曜日の窓口延長の充実、コンビニ収納の検討、民間委託の検討

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
収納率向上に寄与するところ大であり、市として行う必要がある。		
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								